

昭和 43 年度事務および事業報告

昭和 43 年 4 月から 44 年 3 月に至る間に行なった、事務および事業の概要は、次のとおりである。

1. 会 員

名誉員・正員・准員・賛助員の異動

	名誉員	正員	准員	賛助員	合計
入 会	—	670	929	—	1,599
正員→名誉員	+4	-4	—	—	0
准員→正員	—	+877	-877	—	0
正員→准員	—	-13	+13	—	0
退 会	—	328	36	—	364
死 亡	2	38	1	—	41
除 名	—	1,249	122	—	1,371
復 活	—	39	—	—	39
差 引	+2	-46	-94	—	-138

事業維持員の異動

	社数	口数	社数	口数
入 会	11	11	□数減少	3
退 会	12	14	□数現在	448
口数増加	0	0		

期末会員数

	43年3月末	44年3月末	増減
名 誉 員	34	36	+2
正 員	17,261	17,215	-46
准 員	2,238	2,144	-94
賛 助 員	2	2	0
事業維持員	449	448	-1
合 計	19,984	19,845	-139

名誉員の異動 昭和 43 年 4 月役員会は、大河内重助、尾本義一、星合正治、埴野一郎の 4 君を名誉員に推薦し、5 月 25 日通常総会において推薦状を贈呈した。

なお、5 月に前副会長・名誉員野田清一郎君、また 1 月に前副会長・名誉員石川芳次郎君が逝去された。

そのほか、43 年度現任の高井亮太郎会長には、3 月 12 日に逝去された。12 月以降に会長欠位となった場合は、補選を行なわないという定款

の定めにより、山田太郎副会長が、代行することとなった。

また、8 月には荒川康夫前副会長も逝去された。

期末支部別会員数

	名誉員	正員	准員	賛助員	合計
東 京 支 部	28	8,589	687	2	9,306
関 西 "	4	3,343	399	—	3,746
九 州 "	1	901	188	—	1,090
東 北 "	—	692	150	—	842
東 海 "	2	1,597	264	—	1,863
中 国 "	1	979	134	—	1,114
北 海 道 "	—	348	149	—	497
北 陸 "	—	378	82	—	460
四 国 "	—	388	91	—	479
合 計	36	17,215	2,144	2	19,397

備考 東京支部会員数のうち茨城支所所属会員は正員 800 名、准員 26 名である。

なお、会員の増加運動を企画し、二、三の手段を構じたが、根本的には、本会事業の近代化をはかるべきであるとし、「学会活動近代化委員会」を設置し、これにより本格的に動き出そうとしている。

2. 創立 80 周年記念行事

本期は、本会創立 80 周年に相当したので、11 月 14 日に「創立 80 周年記念講演会」を開催し、その講演内容の全文を 1 月号会誌に掲載した。

3. 会合数

本期間における諸会合数は、1,182 回で、前期 1,083 回に比べ 99 回を増加した。

通常総会	1 回
役員会	4 回
理事会	11 回
会員増加対策打合せ	4 回
学会活動近代化委員会	3 回
編修企画委員会	12 回

論文委員会	12 回
ニュース委員会	12 回
学界時報委員会	12 回
編修懇談会	1 回
編修幹事引継会	1 回
編修幹事主査会	2 回
広告改善委員会	12 回
図書室運営委員会	1 回
事業維持員会	1 回
創立 80 周年記念行事打合せ	1 回
連合大会委員会	8 回
連合大会企画常置委員会準備会	1 回
功績者選定委員会	4 回
桜井資金選考委員会	1 回
前会長・前副会長	1 回
日本学会員候補者推薦委員会	1 回
文部省科学研究費等審査会	3 回
電気・電子通信学会協議会	1 回
電気規格調査会	256 回
調査研究委員会	586 回
電食防止研究委員会	26 回
誘導調査委員会	11 回
CIGRE 国内委員会	8 回
日本電熱工学委員会	15 回
通信教育会	169 回
電気・電子通信学会懇談会	1 回
合 計	1,182 回

4. 定款・規則等の改正

定款および電気学会規則の改正

前年全面的改正の審議を了し、43 年 5 月 25 日の通常総会において可決し、直ちに文部省に認可申請をしたのであるが、目下同省において審査中である。(改正の全文は、電気学会名簿 43 年版に掲載。)

北陸支部規程の改正 6 月に支部評議員定数 6 名を 8 名とした。

役員候補者選定規程の改正 定款および、電気学会規則の改正に伴ない、これに即応するため9月に改正した。(電気学会名簿に掲載。)

その他「電気学会出版内規」を7月、「雑誌綴込広告取扱内規」を2月に制定した。

5. 電気学会図書室の状況

海外雑誌、新刊図書の充実も進みつつあり、本期間の利用者は次のごとくで、前年に比べ倍加している。

	会員	会員外	計
閲覧者数	499	400	899
複写サービス件数	611	221	832

なお、新着雑誌、図書などは、その都度本会誌に掲載し、周知につとめている。

6. 功績者の表彰

43年5月25日第56回通常総会において、次の諸君に賞状、賞牌および賞金を贈呈した。

電気学会功績賞	高木 昇君
電力賞	竹内良市君
同	宮地 巖君
電気学術振興賞	
進歩賞	上之園親佐君・浅田秀雄君・上之蘭 博君
同	熊井 潔君・末吉昭典君 伊藤 誠君
同	原田達哉君・石田四男君 新村尚人君
同	久野 清君・宮沢永次郎君・小林 寛君
論文賞	猪瀬 博君・藤崎博也君 浜田 喬君
同	小山健一君・関口 忠君
同	瀬田泰助君
著作賞	関根泰次君

7. 桜井資金による海外派遣者

本期間には、麻生忠雄、堀井憲爾の両君を CIGRE 大会および SC に

出席するため派遣したが、フランスの国情険悪のため会議が延期となり参加することができなかったのである。

44年度としては、中島好忠君を CIGRE-SC および IEC-TC に派遣することを決定した。

8. 大会

43年電気四学会連合大会は、3月29日から4月1日にわたり、東京において早稲田大学理工学部を会場として開催し、また10月から11月にかけて、それぞれ支部大会を開催した。発表件数は次表のとおりでこれら全国および支部大会を通しての参加者は約8,400名に達している。

近年の膨大な研究発表の運営については、再検討を要するので、四学会連合して、大会改善のため常置委員会を設置することとし、準備中である。

	42年度	43年度	増 減
全国大会	2,977	2,748	-229
東京支部大会	375	416	+41
関西 "	199	238	+39
九州 "	179	192	+13
東北 "	202	130	-72
東海 "	308	300	-8
中国 "	75	68	-7
北海道 "	123	121	-2
北陸 "	73	81	+8
四国 "	68	73	+5
合 計	4,579	4,367	-212

備考

- (1) 全国大会では、以上のほか特別講演4件、シンポジウム講演72件があり、懇親会、見学会および電気製品カタログ展示会を行った。
- (2) 東京支部は単独で開催した、リポータ方式と分科会方式によった件数である。
- (3) 関西支部は、全部シンポジウム方式による件数であり、他の支部でもシンポジウムを行なったものは含めた。
- (4) 東京支部以外は、電気関係学会各支部と共催したもので、全国大会に準じた行事も行なっている。

9. 講演会・講習会・見学会

本期間には、147回を開催し、前年145回に比べ2回を増加し、これらの催しへの参加数は延約16,000名であった。

	講演会	講習会	見学会	合計
本 部	1	—	—	1
東 京 支 部	10	5	7	22
関 西 "	20	4	7	31
九 州 "	6	—	1	7
東 北 "	11	3	3	17
東 海 "	11	3	3	17
中 国 "	18	—	2	20
北 海 道 "	9	1	2	12
北 陸 "	6	1	2	9
四 国 "	8	—	1	9
茨 城 支 所	2	—	2	4
合 計	105	14	28	147

注 関西支部分には、准員および学生のための定期講演会13回を含む。

10. 雑誌

本期間には次の12冊を発行した。

巻・号	年・月	発行年月日	総ページ数
88・955	43・4	43・4・28	326
956	5	5・27	272
957	6	6・28	270
958	7	7・30	358
959	8	8・29	270
960	9	9・29	280
961	10	10・28	294
962	11	11・29	312
963	12	12・23	316
89・964	44・1	44・1・30	276
965	2	2・28	330
966	3	3・28	274

内 容	前 期	本 期
随 想・論 説	40	35
講 演	58	93
技 術 総 説	102	111
解 説	314	296
討 議 会・座 談 会	0	8
技 術 レ ポ ー ト	35	42
規 格	5	0
講 座	152	24
学 界 時 報	338	383
特 許 紹 介	62	62
ニ ュ ー ス	57	70
本 会 記 事・調 査 委 員 会 記 事	105	114
そ の 他	12	8
小 計	1,280	1,246
論 文	1,092	1,092
目 次・会 告*	142	133
巻 目 次**	52	93
製 品 紹 介	14	20
広 告	932	994
合 計	3,512	3,578

* 論文目次、論文要旨を含む、** 支部大会目次、連合大会目次を含む。

以上12冊の総ページ数は3,578ページで、前記3,512ページに比べ、66ページの増となった。

欄別ページ数は表示のごとくで、内容は前年度と同様である。

11. 海外版・Electrical Engineering in Japan

本期間邦文雑誌の巻頭に論文の英文要旨をつけた海外版は、9冊発行し、その総ページ数は180ページである。

またIEEE発行の学会誌論文英訳版(Electrical Engineering in Japan)は本期間に13冊発行された。

12. 技術報告

本期間には次の7冊を発行した。

号	発行年月	ページ数	報告件数
(I部) 85	43・5	54	2
86	43・7	46	3
87	43・12	56	2
88	44・2	72	2
(II部) 4	43・4	63	1
5	43・8	86	1
6	44・1	66	1

(I部) 85号 同期機試験法要綱 (そのⅢ) MHD 発電の現状について

86号 トラッキング現象と耐トラッキング性試験法の動向
サイリスタゲート回路

高入カインピーダンス増幅器
87号 送電線用小サイズアルミ電線
ホルマール線の耐熱寿命試験結果について

88号 電気鉄板試験法に関する最近の諸問題
超電導とその応用

(II部) 4号 ケーブルの部分放電の測定方法について

5号 整流器励磁について (主と

して自励複巻交流発電機について)

6号 部分放電 (コロナ) 試験法

13. 出版

(1) 電気工学年報 (43年版) (2月発行)

(2) 電気学会名簿 (43年版) (11月発行)

(3) (7)放電ハンドブック (6版) (3月)

(4) 電気工学ポケットブックジュニア版 (20~21) 版オーム社から発行

(5) 電気関係規格 (JEC) 初版7点, 重版11点

(6) 学術用語集 (電気工学編) (12版) コロナ社から発行

(7) 電気学会電気専門用語集「電気接点」(6月) コロナ社から発行

(8) 磁気増幅器専門委員会編「計測用磁気増幅器」(12月) 電気書院から発行

14. 電気規格

新設した委員会

(1) 電圧標準特別委員会 (5月) 送電電圧小委員会 (〃)

配電電圧小委員会 (〃)

(2) 積算計器標準特別委員会 (既設)

寿命試験法小委員会 (2月)

完全暴露形計器小委員会

(〃)

解散した委員会

(1) シーケンス制御記号標準特別委員会 (7月)

(2) ポンプ水車標準特別委員会

(7月)

(3) 送電用コンクリート柱標準特別委員会 (7月)

(4) 電力ヒューズ標準特別委員会 (8月)

(5) 水車標準特別委員会 (12月) 規格の制定・改訂および廃止

(制定)

JEC-177 ポンプ水車 (7月) (改訂)

JEC-176 静止誘導機器衝撃電圧試験 (4月)……JEC-110 (1945) の改訂

JEC-129 送電用コンクリート柱設計標準 (7月)……JEC-129 (1953) の改訂

JEC-171 衝撃電圧電流試験一般 (7月)……JEC-106 (1944) の改訂

JEC-175 電力ヒューズ (8月)……JEC-113 (1947) の改訂

JEC-172 衝撃電圧電流測定法 (12月)……JEC-107 (1944) の改訂

JEC-151 水車 (12月)……JEC-151 (1960) の改訂

(廃止)

JEC-106 衝撃電圧試験

JEC-107 衝撃電圧測定法

JEC-110 変圧器衝撃電圧試験

JEC-153 最大需用電力計……JIS となる

JEC-163 特別精密交流積算電力計……JIS となる

IEC 原案の審議

本年の審議件数は、下記の148件である。

1. 36 B (Central Office) 14: Draft—Recommendation for the characteristics of string insulator units of cap and pin type.

2. 17 B (Central Office) 31: Draft—Appendix D to Document on low-voltage a. c. motor starters

3. 25 (Central Office) 19: Draft—Letter symbols

for 2-port networks.

4. 9 (Central Office) 232: Draft—Rules for ohmic resistors used in the power circuits of electrically powered vehicles.

5. 38 (Central Office) 22: Draft—Recommendations for terminal markings for voltage trans-

- formers.
6. 25 (Central Office) 20: Draft—Additions to Publication 27.
 7. 25 (Central Office) 21: Draft—Recommended subscripts.
 8. 25 (Central Office) 22: Draft—Rules for subscripts.
 9. 17 A (Central Office) 63: Draft—General purpose switches co-ordination table.
 19. 13 B (Central Office) 17 A: Draft—Amendments to Document 13 B (Central Office) 7: Direct recording electrical measuring instruments and their accessories.
 11. 9 (Central Office) 233: Draft—Rules for traction transformers and reactors.
 12. 17 C (Central Office) 6: Draft—Requirements and test methods for partitions, shutters and inspection windows of high-voltage enclosed switchgear and controlgear.
 13. 17 C (Central Office) 7: Draft—Weatherproofing test.
 14. 3 (Central Office) 520: Draft—Symbols for frequency spectrum.
 15. 3 (Central Office) 515: Draft—Additional symbol to Chapter III, Section C of IEC Publication 117-3
 16. 3 (Central Office) 516: Draft—Symbols for telecommunication lines, circuits and radio links—(Additional symbols to Publication 117-5, Chapter II).
 17. 3 (Central Office) 517: Draft—Block symbols for transmission and miscellaneous applications (Block symbols will also be found in certain other chapters of Publication 117).
 18. 3 (Central Office) 518: Draft—Block symbols for recorders and reproducers (Additional symbols to IEC Publication 117-9, Chapter V).
 19. 3 (Central Office) 519: Draft—Symbols for space-service stations.
 20. 3 (Central Office) 514: Draft—Additional symbols for semiconductor devices and proposed amendments to certain symbols of Publication 117-7.
 21. 1 (09) (Central Office) 1004: Draft—International electrotechnical vocabulary—Chapter 09: Electrotechnical materials—Terms and definitions relating to magnetism
 22. 36 C (Secretariat) 1: Draft Recommendation for tests on small hollow porcelains and other apparatus insulators of ceramic material or glass, without metal fittings.
 23. 15 C (Secretariat) 14: Draft—Specification for varnished fabrics. Part 1: Definitions and general requirements.
 24. 15 C (Secretariat) 15: Draft—Specification for varnished fabrics. Part 2—Methods of test.
 25. 15 C (Secretariat) 13: Draft—Specification for pressure sensitive tapes for electrical purposes—Part 2: Test method.
 26. 17 A (Secretariat) 83: Draft supplement to Chapter I of Publication 56, Guide for the laboratory testing of circuit-breakers with respect to the switching of overhead lines on no-load.
 27. 41 (Central Office) 9: Draft—Recommendation for electrical relays—Part 2: Specified-time all-or-nothing relays.
 28. 4 (Secretariat) 28: Questionnaire on the proposed revision of IEC Publication 41: International code for the field acceptance tests of hydraulic turbines.
 29. 2 (IEV 10) (Secretariat) 445: Draft—Revision of the International Electrotechnical Vocabulary, Chapter 10—Rotating machinery.
 30. 15 A (Secretariat) 11: Request from SC 15 C.
 31. 15 A (Secretariat) 12: Method of test for the evaluation of the tracking resistance of finishing varnishes.
 32. 15 A (Secretariat) 13: Method of test for evaluation of electrical insulation materials under severe ambient conditions (Time-to-track test method).
 33. 15 C (Secretariat) 16: Draft—Specification varnished fabrics—Part 3, Sheet 1.
 34. 15 C (Secretariat) 17: Draft—Specification varnished fabrics—Part 3, Sheet 2.
 35. 15 C (Secretariat) 18: Questionnaire concerning the draft specification for varnished fabrics—Part 3—Specifications for individual materials.
 36. 15 C (Secretariat) 19: Draft—Specification for insulating materials based on built-up mica or treated mica paper—Part 1.

37. 15 C (Secretariat) 20: Draft—Specification for insulating materials based on built-up mica or treated mica paper—Part 2.
38. 28 (Secretariat) 50: Comments of the Secretariat and questionnaire regarding the consideration of insulation co-ordination for low-voltage equipment by Technical Committee No. 28.
39. 14 (Secretariat) 63: Proposals for changes in Publication 76 (1967).
40. 14 A (Secretariat) 5: Questionnaire concerning Chapter 4 of Document 14 A (Secretariat) 4.
41. 13 B (Secretariat) 226: Working Group 2: Safety—Draft—Safety requirements for indicating and recording instruments and their accessories.
42. 22 (Netherlands) 8: Draft—Proposal of the Netherlands National Committee on the protection of rectifier diode and thyristor assemblies against overvoltages and overcurrents.
43. 20 B (Central Office) 29: Draft—Amendment to IEC Publication 227: Polyvinyl chloride insulated flexible cables and cords with circular conductors and a rated voltage not exceeding 750 V.
44. 42 (Secretariat) 15: Proposed amendments to Publication 60 (1962): High-voltage test techniques.
45. 42 (Secretariat) 16: Proposed amendments to Publication 60 (1962): High-voltage test techniques.
46. 42 (Secretariat) 17: Proposed amendments to Publication 60 (1962): High-voltage test techniques.
47. ^{13C}/₆₆ (Secretariat) ³⁴/₂: Explanatory note of the Secretariat in connection with items to be discussed in TC 66: Electronic equipment for measurement, at its first meeting in London, September 1968.
48. ^{13C}/₆₆ (Secretariat) ²⁹/₁: Proposal for division of work between SC 13 C and TC 66.
49. 17 A (Central Office) 64: Draft—Specification for alternating current circuit-breakers—Section Four—Design and construction.
50. 17 A (Central Office) 65: Draft—Specification for alternating current circuit-breakers—Section Six—Routine tests.
51. 17 A (Central Office) 66: Draft—Specification for alternating current circuit-breakers—Section Seven: Rules for the selection of circuit-breakers for service.
52. 16 (Secretariat) 220: Secretariat note to the proposals for review of the Scope of TC 16.
53. 3 (Secretariat) 391: Draft—Revision of Publication 113: Classification and definitions of Diagrams and charts used in electrotechnology.
54. 15 B (Secretariat) 21: Draft—Proposed test procedures for the evaluation of the radiation resistance of insulating materials—Part I: Evaluation by loss of tensile properties.
55. 15 B (Secretariat) 22: Draft—Radiation-Thermal Index Guide for electrical insulating materials.
56. 25 (Secretariat) 43: Project—Terminologie relative aux symboles littéraires.
57. 25 (Secretariat) 54: Draft—Letter symbols for distinguishing between magnetic constant and permeability of vacuum, electric constant and permittivity of vacuum.
58. 25 (Secretariat) 55: Draft—Letter symbols for
59. 25 (Secretariat) 56: Draft—Singularity function (Distributions) relative permeability and relative permittivity.
60. 15 B (Secretariat) 23: Draft—Influence of radiation on insulating materials—Introductory document.
61. 15 C (Secretariat) 22: Questionnaire on future work.
62. 15 C (Secretariat) 23: Draft—Specification for insulating materials based on built-up mica or treated mica paper—Part 3: Specification for individual materials.
63. 15 C (Secretariat) 21: Draft—Specification for insulating varnishes containing solvent—Part 2: test methods.
64. 9 (Secretariat) 229: Draft—Rules for rotating electrical machines for rail and road vehicles.
65. 20 B (Central Office) 30: Draft—Amendment to IEC Publication 245: Rubber insulated flexible cables and cords with circular conductors and a rated voltage not exceeding 750 V.
66. 32 A (Central Office) 7: Draft—IEC Recommendation for high-voltage expulsion fuses and similar fuses.

67. 16 A (Secretariat) 2: Draft — Recommendation on terminal markings and direction of rotation of rotating machines.
68. 16 (Germany) 222: Proposal of the German National Committee for a system of terminal markings.
69. 37 (Central Office) 16: Draft Revision of Publication 99-1: Recommendations for lightning arresters. Part I: Non-linear resistor type arresters for alternating current systems.
70. 25 (Secretariat) 47A: Proposed addition to Publication 27, submitted to National Committees for comments.
71. 25 (Secretariat) 57: Proposed addition to Publication 27: S for elastance.
72. 25 (Secretariat) 58: Draft—Principal letter symbols for waveguide propagation.
73. 25 (Secretariat) 59: Draft—General letter symbols for piezo-electric crystals.
74. 41 (Secretariat) 23: Recommendation for electrical relays—Part 3: Measuring relays with a single input energizing quantity.
75. 13 B (Secretariat) 227: First draft—Recommendations for d. c. precision resistors.
76. 36 C (Secretariat) 3: Draft—Recommendation for the dimensions of outdoor cylindrical post insulators with internally fixed metal fittings.
77. 13 C (Secretariat) 28: Draft—Recommendation for safety requirements for electronic measuring instruments.
78. 3 (Secretariat) 392: Draft—Symbols for control devices and methods of operating contacts and switchgear—(Amendment to Publication 117. 3).
79. 13 A (Secretariat) 221: Complete list of the Working Groups of SC 13 A, their objects and their members appointed so far.
80. 02 (TC 1) 9: Report to the Committee of Action from the Working Group on “Ratings” following the meeting held in Paris on 8th and 9th February 1968.
81. 16 (Secretariat) 219: Proposal concerning the identification of insulated and bare conductors in installations by colours.
82. 15 B (Central Office) 7: Draft—Test procedure for determining the relative thermal endurance of insulating varnishes in air.
83. 15 B (Secretariat) 24: Guide for the designation of the temperature capability of insulating materials and simple combinations.
84. 15 C (Secretariat) 24: Draft—Pattern for a specification for solventless polymerisable resinous compounds used for electrical insulation (Appendix B to Document 15 C (Secretariat) 22)
85. 13 B (Secretariat) 228: Direct acting indicating electrical measuring instruments and their accessories—3rd draft (Revision of Publication 51: Recommendations for indicating electrical measuring instruments and their accessories, 2nd edition, 1960).
86. 17 D (Secretariat) 2: Draft—Schematic diagrams relating to Document 17 D (Secretariat) 1: Draft of an IEC Recommendation for a specification for prefabricated switchgear and controlgear assemblies.
87. 16 (Secretariat) 217: Proposal concerning a combined system of designations in electrical equipments.
88. 16 (Secretariat) 220 A: Secretariat Note to the proposals for review of the Scope of TC 16.
89. 13 C (Central Office) 14: Draft Recommendation for specification of signal generators.
90. ^{13 C}/_{53 C} (Secretariat) ³³/₆: Recommendation for digital electronic measuring instrument and for analogue—to digital convertors.
91. 57 (Secretariat) 7: Secretariat’s proposal concerning the extension of the scope of TC 57.
92. 28 (Secretariat) 51: Proposal of Working Group 2: Equipment for installations non-exposed to lightning.
93. 16 (Secretariat) 218: Proposal for the terminal markings of voltage dividers.
94. 10 B (Secretariat) 1: Preliminary Draft—Properties of Askarel Type A.
95. 10 B (Secretariat) 2: Preliminary Draft—Properties of Askarel Type B.
96. 17 D (Secretariat) 1: Draft—IEC Recommendation for a specification for prefabricated switchgear assemblies.
97. 13 C (Central Office) 16: Draft—Recommendation for the expression of the properties of cathode-ray oscilloscopes.

98. 15 B (Central Office) 10: Draft—Test method for evaluation of bond strength of electrical impregnating varnishes by the wire bundle test method.
99. 17 B (Central Office) 35: Draft Appendix D to Document on low-voltage A. C. motor starters.
100. 13 C (Central Office) 15: Draft—Recommendation for amplitude modulated signal generators.
101. 27 (Secretariat) 28: Draft—Test methods for resistance furnaces.
102. 27 (Secretariat) 28 A: Corrigendum to Document 27 (Secretariat) 28 Draft—Test methods for resistance furnaces.
103. 1 (28) (Secretariat) 1026: 3rd Draft—International Electrotechnical Vocabulary (3rd edition).
104. 20 B (Central Office) 31: Draft—Amendment to Clause 17: Heavy tough rubber sheathed and heavy polychloroprene sheathed flexible cables of IEC Publication 245: Rubber insulated flexible cables and cords with circular conductors and a rated voltage not exceeding 750 V.
105. 20 B (Central Office) 32: Draft—Amendment to Publication 245: Rubber insulated flexible cables and cords with circular conductors and rated voltage not exceeding 750 V.
106. 20 B (Central Office) 33: Draft—Appendix C to Publication 227: Single—core polyvinyl chloride insulated cable for internal wiring of household appliances.
107. 20 B (Central Office) 34: Proposal for the withdrawal of IEC Publication 180: Nominal cross-sectional areas and composition of circular copper conductors for rubber or polyvinyl chloride insulated cables and flexible cords with a rated voltage not exceeding 750 V.
108. 16 A (France) 2 A: Proposal of the French National Committee for the standardization of requirements for marking the ends of rotating electrical machine windings.
109. 16 A (France) 2 B: Proposal of the French National Committee for the standardization of requirements for marking the ends of rotating electrical machine windings.
110. 20 B (Secretariat) 21: Questionnaire regarding single-core p. v. c. insulated cable for internal wiring of household appliances for use at a conductor temperature exceeding 70°C.
111. 15 C (Secretariat) 24: Projet—Schéma de spécification pour composés résineux polymérisables sans solvants utilisés pour l'isolation électrique.
112. 10 C (Secretariat) 2: Draft Recommendation for the specifications and the acceptance of sulphur hexafluoride.
113. 3 (Secretariat) 393: Draft—Graphical functional and logic symbols for diagrams of binary devices.
114. 13 A (Secretariat) 220: Second draft—Symbols for meters.
115. 13 B (U. S. S. R.) 215: Proposal of the U. S. S. R. National Committee for Draft—Recommendations for standard cells.
116. 14 (Secretariat) 64: Notes by the Chairman of TC 14, on the effect of forced oil cooling with directed flow on the temperature rise of transformers.
117. 13 (U. S. S. R.) 7: Proposals of the U. S. S. R. National Committee concerning the international standardization of the dimensions of switchboard and panel instruments (in connection with Document 13 (Germany) 207).
118. 17 B (Secretariat) 75: Divergences between IEC Publication 144 (First edition—1963): Degrees of protection of enclosures for low-voltages switchgear and controlgear and Publication 34-5 (First edition 1968): Recommendations for rotating electrical machinery (excluding machines for traction vehicles)—Part 5: Degree of protection by enclosures for rotating machinery.
119. 2 D (Secretariat) 9: Loss measurement by the calorimetric method.
120. 13 A (Central Office) 24: Draft—Telemetry for consumption and demand.
121. 17 A (Secretariat) 85: Report from WG 5 on Document 17 A (Secretariat) 59.
122. 17 A (Secretariat) 86: Proposals by SC 17 A/WG 5 concerning Sub-clauses 3.7, 3.8 and Appendix I of Document 17 A (Secretariat) 76.
123. 15 A (Central Office) 5: Draft—Method of test for electrical resistance and resistivity of insulating materials at elevated temperatures (Revision of Document 15 A (Secretariat) 12).

124. 17 A (Secretariat) 87: Draft—Recommendations for synthetic testing of alternating current circuit-breakers.
125. 32 B (Secretariat) 23: Draft: 269-2.1—IEC Recommendation for low-voltage fuses for industrial and similar purposes—Part 2.1: Standardization of characteristics classes gF, gT and aM.
126. 17 C (Netherlands) 8: Draft—High-voltage insulation-enclosed switchgear and controlgear.
127. 25 (Central Office) 23: Draft—Note to item 17 of Publication 27.
128. 32 C (Central Office) 10: Draft—Specification for fuse links 6.3 mm × 32mm, quick-acting, low-breaking capacity standard sheet IV.
129. 24 (Sweden) 30: Proposal of the Swedish National Committee to include the terms “electromotance” and “magnetomotance” as synonyms for electromotive force and magnetomotive force in Chapter 05 of the international Electrotechnical Vocabulary.
130. 1 (05) (Sweden) 1014: Proposal of the Swedish National Committee to include the terms “Electromotance” and “magnetomotance” as synonyms for electromotive force and magnetomotive force in Chapter 05 of the International Electrotechnical Vocabulary.
131. 1 (Switzerland) 1010: Proposals by the Swiss National Committee regarding the general alphabetical index and contents list for the IEV.
132. 14 B (Italy) 6: Proposal of the Italian National Committee for the revision of IEC Publication 214: on-Load Tap Changers (1966-1st edition).
133. 63 (U. S. A.) 1: Proposal of the U. S. National Committee for a Standard for Insulating Material.
134. 63 (Secretariat) 5: Draft—Main principles of insulation system classification and classification tests.
135. 32 C (Secretariat) 30: Draft—Amendments to Publication 127 (1962)—Cartridge fuse-links for miniature fuses.
136. 13 (Secretariat) 225: Proposed principles for standardizing dimensions of switchboard and panel instruments.
137. 32 B (Secretariat) 24: Draft—Amendment to IEC Publication 269-1 Low-voltage fuses with high breaking capacity—Part 1 General requirements concerning: domestic fuses.
138. 32 B (Secretariat) 25: Draft—Amendment to IEC Publication 269-1 Low-voltage fuses with high breaking capacity Part 1: General requirements concerning: overload tests.
139. 32 B (Secretariat) 26: Draft—Amendment to IEC Publication 269-1 Low-voltage fuses with high breaking capacity—Part 1: General requirements concerning: d. c. fuses.
140. 15 C (Secretariat) 25: Draft—Specification for pressure sensitive adhesive tapes for electrical purposes—Part 2 Methods of test.
141. 63 (Secretariat) 7: Second Draft—Proposed scope of TC 63.
142. 33 (Secretariat) 45: Draft—Revision of IEC Publication 143: Series capacitors for power systems.
143. 32 A (Secretariat) 17: First report on the activities of Working Group 3.
144. 17 B (Central Office) 37: Draft of IEC Recommendation for a specification for low-voltage a. c. motor starters.
145. 22 E (Secretariat) 3: Draft—Recommendations for stabilized power supplies, d. c. output—Part 1: Terms and definitions.
146. 22 B (Secretariat) 31: Draft—Thyristor converters for adjustable speed d. c. motor drives.
147. 16 (Central Office) 24: Draft—Amendments to Document 16 (Central Office) 20: Marking of insulated conductors.
148. 16 (Central Office) 26: Draft—Amendments to Document 16 (Central Office) 19: Marking of terminals of direct indicating and recording electrical measuring instruments.

JIS に対する協力

本年度に日本工業標準規格 (JIS) の原案作成を委託されたものは、つぎの 1 件である。

(1) ヒューズ用語
また、委託は受けないが、委員会
が制定または改訂原案を作成した、
JIS に、つぎの 14 件がある。

(1) JIS C 1210 電力量計通則
(改訂)
(2) JIS C 1211 普通電力量計
(Ⅲ形) (改訂)

- (3) JIS C 1215 普通電力量計 (Ⅱ形) (改訂)
- (4) JIS C 1216 普通電力量計 (変成器付) (改訂)
- (5) JIS C 1217 精密電力量計 (制定)
- (6) JIS C 1218 特別精密電力量計 (制定)
- (7) JIS C 1261 最大需要電力量計 (制定)
- (8) JIS C 1263 無効電力量計 (制定)
- (9) JIS C 1281 電力量計類の耐候構造 (制定)
- (10) JIS C 1283 電力量計類のパルス装置 (制定)
- (11) JIS C 1731 計器用変成器 (一般用) (制定)
- (12) JIS C 1736 計器用変成器 (電力需給用) (制定)
- (13) JIS C 4801 高圧および特別高圧進相コンデンサ用直列リアクトル (改訂)
- (14) JIS C 4802 高圧および特別高圧進相コンデンサ用放電コイル(改訂)

現在調査中の規格

- (1) 部門別電気用語集の編集
- (2) テレビジョン用語
- (3) 計算機専門用語
- (4) 静止形電力変換装置専門用語
- (5) 電気炉用語 (改訂)
- (6) 照明用語
- (7) ヒューズ用語
- (7) 長寿命普通電力量計 (2.0級単独計器)
- (9) 寿命試験法
- (10) 完全暴露形計器
- (11) 負荷時タップ切換変圧器
- (12) リアクトル
- (13) 交流しゃ断器 (改訂)
- (14) 過電流継電器
- (15) 電圧継電器
- (16) 静止形継電器接点シンボル
- (17) 屋内断路器用がい管

- (18) ブッシング (改訂)
- (19) 電力線搬送用ブロッキングコイル
- (20) 電圧標準 (改訂)
- (21) JEC規格票の様式 (改訂) 原案作成が終了した規格
- (1) 計算機用語 (標準用語)
- (2) 半導体用語 (専門用語)
- (3) 半導体整流装置 (その2) (シリコンおよびゲルマニウム整流装置) …JEC-178となる予定
- (4) シーケンス制御記号 (JIS原案)
- (5) 絶縁材料の絶縁耐力試験方法 (JIS原案)
- (6) JEC 英文版原稿完成 JEC-161 Capacitor Voltage Transformers JEC-168 Power Transformers
- その他

(1) 文部省「総合調整用語」の審議が開始された。

(2) 文部省「学術用語集電気工学編」の訂正補遺に関する審議が開始された。

(3) サイリスタ定格種別決定法に関する一般的研究調査を行なっている。

(4) JEC-151水車の英文版原稿作成中

(5) JEC-177ポンプ水車の英文版原稿作成中

(6) 開閉インパルス試験法, 急しゅんインパルス測定技術の審議が行なわれている。

(7) JECの英文目録が作成された。

15. 調査研究

新設した委員会

- (1) 情報処理技術委員会 (9月)
- (2) 研究者の能力開発専門委員会 (調査, 4月)
- (3) トレーサビリティ専門委員会 (調査, 4月)

- (4) 機械振動系機能部品専門委員会 (調査, 4月)
- (5) IC機能開発専門委員会 (調査, 4月)
- (6) 超電導マグネット専門委員会 (調査, 4月)
- (7) ヒューズ試験法専門委員会 (調査, 6月)
- (8) 電気集じん装置専門委員会 (調査, 4月)
- (9) 回路とシステム理論専門委員会 (研究, 4月)
- (10) 光電情報信号変換装置専門委員会 (調査, 10月)
- (11) 新き電方式専門委員会 (調査, 10月)
- (12) プログラム専門委員会 (研究, 1月)

解散した委員会

- (1) 超電導電磁機器専門委員会 (4月)
- (2) ヒューズ専門委員会 (6月)
- (3) 新東京国際空港電力設備特別専門委員会 (6月)
- (4) 工作機用電気品専門委員会 (9月)
- (5) 電力用プログラム用語専門委員会 (9月)

調査終了項目

[電気物理]

○放電

- 1. 放電化学および放電着火
- 2. 誘電体表面電荷の導体 (電学誌・連大に発表)
- 3. レーザによる気中放電 (連大に発表)
- 4. 海外の放電に関する研究の視察報告 (3件)

○電磁界理論

- 1. 相対性理論と電磁界基礎論, 媒質内の電磁界の相対論的諸問題, 運動する媒質・境界に関する諸問題
- 2. 方形導波管側面の半無限スロットからの放射
- 3. 電磁界境界値問題における数値解への接近

4. 誘電体線路 HE₁₁ 波の姿態
〔電気測定〕
○トレーサビリティ
1. 製造会社などの電気計測トレーサビリティの実態
2. 高性能直流計測器の特性
〔電子回路〕
○標準電子回路
1. アナログ IC の現況調査 (技報予定)
○電子回路部品
1. 回路部品の信頼性用語 (技報予定)
2. 回路部品の信頼性試験 (〃)
○集積回路
1. IC の用語 (技報予定)
2. IC の機能自動試験装置 (〃)
3. IC 回路の自動設計 (理論) (〃)
〔電子装置〕
○電子管
1. 放電管・送信管・受信管・M 形管・O 形管・速度変調管の 1967 年における動向
○原子発振器
1. Rb ランプの封入法, スペクトルの測定
2. ガスセルの圧力・温度諸特性の測定
3. 精密周波数オフセットの試作と特性
4. Rb 原子発振器の試作
5. 原子標準器関連文献リストの作成
○光電情報信号変換装置
1. 光電情報信号装置の問題点の検討 (アンケート実施)
2. 光情報処理の研究開発方針に関する全般的討論
〔電気機器〕
○変圧器
1. 短絡時における変圧器巻線の機械的強度 (技報 I-89 号)
○避雷器
1. 8.4 kV 配電用避雷器の急しゅん衝撃波頭放電特性 (電学東京文

大に発表)
2. 材料の進歩からみた避雷器の性能向上 (オーム誌臨増に発表)
○整流器
1. 静止電力変換装置専門用語案 (用語委へ提出)
○電力用コンデンサ
1. JEC-173 電力線搬送用結合コンデンサ (案) の審議
2. JIS C 4801 高圧および特別高圧進相コンデンサ用直列リアクトル (案) の審議
3. JIS C 4802 高圧および特別高圧進相コンデンサ用放電コイル (案) の審議
○磁気増幅器
1. 計測用磁気増幅器 (電気書院より単行本として出版)
〔電力〕
○発電
1. 超音波法による水車流量測定についての指針 (技報予定)
○送電
1. 送電用小サイズアルミ電線 (技報 I-87 号)
○通信
1. サイクリックデジタル情報伝送装置仕様基準 (技報予定)
○工場配置
1. 電線・ケーブル調査報告
2. 工場配電報告書 (単行本として出版予定)
○高電圧試験
1. 統計的耐雷設計に関する計算法 (技報予定)
2. 塩霧法第一次調査 (250 mm 懸垂が いし 2 個) と第二次調査 (同 6 個連相当) の比較
3. 塩霧法に関する中間報告の作成
4. 汚損下がいし類の開閉サージフラッシュオーバー (CIGRE への提出論文)
5. 油中ギャップの開閉インパルスフラッシュオーバー特性 (技報 I-89 号)

6. 機器内部絶縁の開閉インパルス耐電性特性 (技報 I-89 号)
○直流送電
1. CIGRE 大会 HVDC 関係資料調査
2. CIGRE/SC No.10 および No.14 関係論文調査
〔電気鉄道〕
○電車線摩耗特性
1. トロリー線の摩耗実態の統計的分析
2. トロリー線の摩耗現象の理論的考察
3. トロリー線の摩耗特性について (技報 I-90 号)
〔電気材料〕
○磁性材料
1. 0.5 kg エプスタイン試験法の検討および回送試験
2. エプスタインわくによる可聴周波試験についての検討および回送試験
3. 上記 2 項目を含めた技術報告の作成「電気鉄板試験法に関する最近の諸問題」(I-88 号)
○絶縁材料耐熱性試験法
1. ホルマール線耐熱寿命試験結果 (技報 I-87 号)
○機器用アルミニウム導体
1. 機器用アルミ導体の接続の試験法 (試験内容, 試験条件など)
2. 試験片の作成 (試験担当委員へ配布)
○絶縁材料コロナ劣化
1. 絶縁材料のコロナ放電による劣化 (集中法電極による寿命試験結果) (技報 I-90 号)
○ベリリウム銅合金
1. ベリリウム銅合金の問題点調査 (第一次)
2. ベリリウム銅合金の nominal な特性と応用
3. ベリリウム銅合金の技術向上
〔電力応用〕
○製鉄工業
1. 製鉄工業におけるサイリスタ

使用状況ならびに故障状況調査

○工作機用電気品

- 1. 工作機用電気品 (技報 I-89号)
- 2. 下記の規格案審議
 - (a) 電磁開閉器, 制御用継電器
 - (b) 押しボタンスイッチ, 選択スイッチ
 - (c) 低圧三相かご形誘導電動機 (一般用E種)の反覆定格
 - (d) クーラントポンプ(遠心式)
 - (e) モータの工作精度と振動

○電気集じん装置

- 1. 電源設備 (高圧直流) 銘板記載項目の統一
 - [オートメーション]

○文字図形自動認識

- 1. 印字文字認識機械に関する諸問題 (技報予定)
- 2. MICR, マーク読取装置に関する諸問題 (〃)
- 3. 手書き文字認識機械に関する諸問題 (〃)
- 4. 市場に発表されている文字読取機 (〃)
- 5. 文字読取機導入運用に関する諸問題 (〃)
- 6. 業務への導入例 (〃)
- 7. 図形の認識 (〃)
- 8. 文字図形自動認識の将来展望 (〃)

○DDC 技術

- 1. ユーザに対する DDC に関するアンケート実施および, 取まとめ (中間報告発表)

○論理装置の設計製造の自動化

- 1. IC パターンの自動設計
- 2. 論理回路のブロック分け
- 3. 実装設計の自動化
- 4. 故障診断
- 5. 自動製造装置
- 6. 自動製造・検査設備

[原子力]

○核融合

- 1. θ ピンチ, ビーム入射, トーラス装置技術 (電学誌に発表予定)

2. 英国カラム研究所の核融合研究

- 3. 大形超電導マグネット (第5回核融合工学シンポジウム発表論文調査)
- 4. 熱核融合炉による経済的なエネルギーの発生
- 5. パルスの熱核融合炉の実現性の研究

○MHD 発電

- 1. MHD 発電の現状について (技報 I-85 号)

研究専門委員会研究発表項目

○電気音響

- (1) 近接した2つの球の回折効果について
- (2) 送風機用の共鳴形消音器に関する研究
- (3) 二つの剛球による平面波の回折について
- (4) 耳覆い型イヤホンのレスポンスの測定
- (5) 相似則を利用したマイクロホンの音場補正量の測定
- (6) 集中質量と弾性支持棒からなる系における周波数特性の制御条件
- (7) 音場における空間的相関係数とそのばらつきについて
- (8) 山水電気KKの無響室について
- (9) パイオニア試験室の音響特性

- (10) 近接した2つの球の放射インピーダンス

- (11) 小形磁石電鈴の検討
- (12) 多点駆動音源による音場の合成

- その1 無限平面バフル上の音源
- (13) 3モーラ無意味単語中の母音のホルマントの性質について
- (14) 楽器音の自然さに関する因子分析的研究
- (15) 曲線配列音源の一設計とその近傍音場分布

- (16) 電磁送話器の最適設計にも

とづく試作

- (17) 島根県民会館とその音響模型の測定結果について

- (18) 散乱体に近接しておかれた剛球の回折と剛球表面に着目した差動音圧特性

- (19) 日本コロムビア(株)研究部試験室音響特性について

- (20) ある厚みをもつ反無限円筒からの音波放射

- (21) 段つき音響管および空洞の音響特性について

- (22) 共鳴型消音器の音響特性におよぼす気流の影響

- (23) 指向性合成による定常騒音の自動制御

- (24) 音声自動認識の研究における二, 三の試みについて

- (25) Qの低い単峰濾波器による母音の分析

- (26) CdSを用いたオーディオアンプの自動制御

- (27) スピーカのボイスコイルの温度上昇について

- (28) 室内音場における両耳間の相関係数と拡がり感について

- (29) 平衡増幅器を用いた静電検出形動帰還による音響特性の改善

○回路システム理論

- (1) 帰還増幅器による能動RCろ波器

- (2) 帯域内にブースト特性をもつ低域ろ波器の解析と構成

- (3) Hawaii International Conference その他の報告

- (4) グラフの枝行列に関する二, 三の考察

- (5) 完全バイパータイトグラフの平面分解

- (6) 特異な回路素子について

- (7) 多変数正実関数の分布・集中定数回路構成への応用に関する基本定理

- (8) 有向木の重複のない決定について

- (9) 距離行列の最小実現

(10) ネットワーク計画における最短路問題の一算法

(11) 終端られた不均一分布定数回路の構成論への試み

(12) 多変数回路構成理論の基礎について

(13) 有向グラフの枝行列について

(14) System Identification

(15) 非直線抵抗素子と分布定数線路で構成された回路のパルス応答の一算法

(16) 多重モード円板および円環振動子を用いた電気・機械フィルタ

(17) 直列および並列形ニューリスト線路

(18) しきい値素子回路網の合成

(19) 並列 T 回路を用いた能動 RC フィルタ

(20) トランジスタジャイレータ

(21) 枝の開放・短絡操作による部分グラフの抽出について

(22) 閉路行列からグラフを構成する一方法

(23) 平面グラフを平面上に描く方法について

(24) システム方程式のグラフ理論的考察

(25) 能動素子を利用した防側音電話機回路

(26) 発振領域から見た水晶発振器の発振周波数

(27) RC 分布線路における回路網関数の Sensitivity とその応用

(28) 流体回路網の解析

(29) 線形操作項をもつ非線形システムの可制御性

(30) 適応的近似法によるシステム同定

(31) 集中定数回路における pole sensitivity

(32) Active Rotator: 構成と伝送回路への応用

(33) 単一素子可変周波数除去回路とその応用

(34) 4次以下のリアクタンス 2

端子対網の変成器を用いない構成法について (密でない場合)

(35) RC 薄膜回路の位相幾何学的実現

(36) 方向付け可能な線形グラフについて

(37) 完全平面グラフの二、三の考察

(38) 非線形計画法の一手法による素子感度の最小化

(39) 確率線形システムについての一考察

(40) 確率線形制御系の構成

(41) データ処理網の構成に関する一考察

(42) 平面回路

(43) トランジスタ対比較器

(44) 3-port ジャイレータとそのフィルタへの応用

(45) 広帯域低雑音増幅器の計算機による設計法

(46) LSI 構造に適した低エネルギー論理回路に関する一考察

(47) 半導体素子の統一的モデルとその状態変数解析

○非線形磁気応用専門委員

(1) 波高値形磁気変調器の伝達特性

(2) 角形ヒステリシス磁心の中速度磁束反転機構

(3) 非線形磁心のパラメータ励振現象を用いた周波数弁別器

(4) ヒステリシス特性磁心を含む系の磁界のシミュレーション

(5) 磁区制御に関する研究

(6) 負帰還をもつ磁気アナログ記憶素子の解析

(7) 励磁電源特性と磁気移相器特性の関係

(8) 励磁電流特性と跳躍現象の関係

(9) サイリスタの磁気点弧回路について

(10) B形ボルタン

(11) 直流定電圧用変圧器の動作と特性

(12) 可飽和リアクトル SCR を含む回路の模擬について

(13) トランスフラクサの書込ビット制御の一方式

(14) アナログ記憶磁心の2倍周波発生機構に関する考察

(15) 磁気増幅器用磁心の磁束制御特性

(16) 磁性線を用いたフェイルセーフ論理素子

(17) 磁気増幅器雑音の確率的モデル

(18) 第2調波形磁心アナログ記憶素子の問題点

(19) 磁性膜ワイヤーを用いたアナログメモリー

(20) デルタマックステープにおける磁化反転機構の観測

(21) 角形ヒステリシス磁心の部分磁化

(22) 電圧励磁形三相一三倍周器

○プログラム研究専門委員会

(1) プログラム (研究) 専門委員会設置趣意書

(2) 電子計算機による試験測定データの処理

(3) 欧米における電力系統への計算機利用

(4) CEGBにおける電力系統への計算機利用

(5) デジタル計算機によるグラフ理論の応用方法

(6) 非連結グラフを含むネットワークの解析法

○誘電材料導電特性研究専門委員会

(1) 有機半導体の電導機構について

(2) アンスラセン蒸着膜の電子衝撃導電性

(3) Development of Special Insulating paper for EHV power Cable

(4) コロナ防止剤を添加した絶縁体とその実際の応用

(5) 高分子絶縁材料の吸湿と導

電性について

(6) 欧米における高電圧絶縁問題について

(7) 油浸紙の誘電特性と絶縁破壊について

(8) 米国における新しい電力ケーブルの開発計画とケーブル絶縁に関する最近の2, 3の問題

(9) 化学の領域からみた有機半導体の電気伝導

(10) SiO₂ 膜の導電特性

(11) 化学の領域からみた放電劣化

(12) 浸水課電時の劣化について

(13) ポリ塩化ポリ弗化ビニールの低電界電気伝導

(14) 米国における高圧絶縁技術について

(15) ゲル状物質中における空間電荷電導

(16) ゴム・プラスチックコンパウンドの電気的性質

(17) 架橋ポリエチレンの放電と表面抵抗

調査中の項目

〔教育・研究〕

○研究者の能力開発

1. 電気系大学・産業界における研究者の能力開発に関するアンケート調査

2. 関連文献調査

〔電気物理〕

○放電

- 1. 長ギャップ気中放電
- 2. ボイド放電, トリー破壊
- 3. 油中コロナ放電と固体破壊
- 4. その他の放電現象一般

○電磁界理論

1. 電磁界境界値問題の数値解法の基礎的検討

2. ビーム波伝送の諸問題

3. 電磁界理論の Advanced

Cours の整理・検討・教育

4. 電磁界理論の文献調査

〔電気測定〕

○電気磁気精密測定

1. 直流, 低周波, 高周波, マイクロ波およびレーザ関係の精密測定技術

2. 海外の標準および精密計測技術

○数字式電気計器

1. 内外のデジタル電圧計

2. デジタル電圧計試験法

○トレーサビリティ

1. 電気標準器, 計測器の校正法の標準的方法

2. 標準維持システムの標準的方法

〔電子回路〕

○標準電子回路

1. トランジスタ・チョップ増幅器

2. 閉閉制御形安定化電源

3. IC 化回路

○電子回路部品

1. 抵抗器の用語

2. コンデンサの用語

3. インダクタンスの用語

4. 個別部品の高性能化および到達限界

○集積回路

1. IC 化した論理回路の分類

2. Linear IC の分類

3. IC 回路の自動設計 (応用)

〔電子装置〕

○電子管

1. 光電管・光電子増倍管・電子線管の 1967 年度における動向

2. 放電管・送信管・マイクロ波管・光電管・光電子増倍管・電子線管の 1968 年度における動向

○原子発振器

1. ガス・セル用空洞部の最適設計法

2. スペクトル周波数の光シフトの検討

3. 光パンプ系系の動作解析

4. 試作 Rb 発振器の総合特性調査

○IC 機能開発

1. 電子系統・回路の機能分析お

よび分類

2. 空間回路網技術

3. 論理回路の実現について

4. 生物の情報処理について

5. Digital と Analog との関連

6. 各種の新機能素子などの提案

○機械振動系機能部品

1. 周波数領域における部品

2. 時間領域における部品

○電子管材料

○光電情報信号変換装置

1. 光電情報信号変換装置として将来発展の期待される方向の予測

〔電気機器〕

○同期機

1. テストコードの作成
絶縁験試

(イ) 部分放電試験

(ロ) 誘電正接試験

(ハ) 交流電流試験

(ニ) 衝撃電圧耐電圧試験

(ホ) 絶縁破壊試験

○誘導機

1. 誘導機試験法

○直流機

1. 直流機試験法

2. 直流機温度上昇の等価試験法

3. 直流機の過渡特性

○変圧器

1. 油入変圧器運転指針

○避雷器

1. 新形避雷器の事故実績および試験結果

2. 配電用避雷器の急しゅん波頭放電特性と関連機器の絶縁協調

3. 避雷器の多重動作責務

4. 超高压用避雷器の開閉サージ処理

5. 避雷器がい管表面汚損時の放電特性

6. 避雷器放電電流ならびに度数の簡易測定器

○整流器

1. サイリスタの保護 (文献調査)

○電力用コンデンサ

1. 電力用コンデンサの設備状況

および稼働状況

2. キュビクル内収納形コンデン

サの温度上昇値

○磁気増幅器

1. 磁気増幅器の信頼度

(イ) 磁心雑音

(ロ) 増幅限界

(ハ) 環境による特性、出力の変

化

(ニ) 高温下の磁心特性

○しゃ断器

1. 再起電圧 (文献調査)

2. おくれ時間

○制御機器

1. 制御器具の故障実態調査

2. リミットスイッチの標準仕様

3. 電磁器具に及ぼす電圧変動の

影響

4. 制御器具の無接点化

○ヒューズ試験法

1. 10 ms 付近の溶断曲線の作成

法

2. 限流ヒューズの最小しゃ断電

流試験における回路力率の影響

3. 繰返し過負荷による劣化試験

法

4. 半導体ヒューズの試験法

○超電導マグネット

1. 超電導体の交流損失

2. 超電導現象の電気機器への応

用

〔電力〕

○発電

1. 水車発電機の軸受温度上昇

○送電

1. 海外の送電技術

○配電

1. 配電系統における電力用コン

デンサの適正配置

○変電

1. 変電所の騒音対策

(イ) 各電力会社における変電所
騒音防止に対する考え方の調査

(ロ) 機器の騒音防止対策の具体
的方法の調査

2. 変電所の地震対策

(イ) 地震による機器の事故状況
の調査

(ロ) 各社の機器の耐震に関する
試験研究状況の調査

○通信

1. 大地電位上昇に伴う保安装
置の調査および標準方式の検討

2. 「電力用通信用語」の検討

○給電

1. 給電運用の自動化

○工場配電

1. 400 V 系統の電圧設計の基準
作成

2. 変電所の省力化

3. 工場における配電系統の信頼
性の評価方法

4. 粉じんの多い工場の配電設備
の調査

○高電圧試験

1. 絶縁設計の統計的取扱法

2. 内外の高電圧試験技術の調査

3. HVDC の絶縁ならびに高電

圧試験

4. 塩霧法の再検討

5. 油入ケーブルの開閉インパ
ルス絶縁特性の試験

6. 500 kV 級機器・がいしの開
閉インパルス特性

7. 実系統における開閉サージ

○直流送電

1. サイリスタ変換装置

2. 直流送電の絶縁設計

〔照明〕

○照明情報処理

1. 照明に係する目と視覚の特
性

2. 視環境評価システムの金物化
〔電気鉄道〕

○新き電方式

1. き電方式用語の選定

2. 電気運転用電力系統と商用周
波電力系統との協調

3. 交流電化き電方式の経済比較

4. RP き電方式の経済性

〔電気材料〕

○磁性材料

1. 磁気特性に及ぼす温度と応力
の影響

2. 高磁束密度での鉄損、低磁束
密度での磁化特性およびそれらの試
験法

3. 磁気ひずみおよびその試験法

○絶縁材料耐熱性試験法

1. 絶縁ワニス耐熱性試験方法

2. 新しい耐熱性樹脂

○機器用アルミニウム導体

1. 機器用アルミニウム導体の接
続の試験法

○絶縁材料コロナ劣化

1. ボイドコロナによる劣化協同
実験

○絶縁材料トリーイング

1. 耐トリーイング試験法とトリ
ーイングの性状

○ベリリウム銅合金

1. ベリリウム銅の基礎特性 (設
計に必要なデータ) の集積

2. ベリリウム銅の使用状況

3. ベリリウム銅の使用に際して
の問題点

〔電力応用〕

○製鉄工業

1. 製鉄工場における電源電圧変
動の実態調査

2. 自動運転設備の使用状況調査

3. 電線・ケーブル類の使用状況
調査

○電気集じん装置

1. 設備・運転状況調査アンケー
ト

2. 電気設備技術基準の検討

3. 工場および現地試験法

4. 内外試験規格の検討

〔オートメーション〕

○DDC 技術

1. DDC 装置の現状

2. DDC の新しい傾向

3. DDC のソフトウェアの問題

○論理装置の設計製造の自動化

1. 自動製造・検査設備

2. データ構造

3. 設計・製造自動化システムの

体系化

〔原子力〕

○原子力発電所制御

1. 原子力発電所の計算機制御
2. 発電用原子炉の動特性

○原子力計測

1. 原子力計測器の IC 化
2. 半導体検出器の製作技術
3. 原子力計測器の高速化
4. 放射線スペクトルのデータ処理

5. 原子炉計測技術

6. 半導体素子の放射線損傷

○核融合

1. 熱核融合炉

○MHD 発電

1. MHD 発電オープンサイクル

形パイロットプラントの開発

公開技術会合・見学会など

技術委員会および専門委員会が主催して行なった技術討議会、講演、シンポジウムならびに見学会は、つぎのとおりである。

〔技術討議会〕

1. 自動検針（7月、電気測定技 術委員会）

2. 海底開発（6月、照明技委）

〔講演〕

1. 内山竜雄：相対論（4月、電 磁界理論専委）

2. 大塚：超電導の理論（7月、 超電導マグネット専委）

3. アンドリャーノフ：ソ連の超 電導研究の状況（1月、超電導マグ ネット専委）

4. R. I. Tanaka：CALCOMP の応用（2月、論理装置の設計製造 の自動化専委）

5. 大越孝敬：三次元映像表示と 三次元テレビジョン（9月、電子管 専委）

〔シンポジウム〕

1. 第1回電気絶縁材料（10月、 電気材料技委）

2. 運動系に関する電磁界理論 （8月、電磁界理論専委）

〔見学会〕

1. 盤越西線車両性能試験（7月、 電気鉄道技委）

2. 霞ヶ関ビル（8月、照明技委）

3. 東化工松川地熱発電所（10月、 電気化学電熱技委）

4. 動燃プルトニウム研（12月、 原子力技委）

5. 八幡・君津製鉄所（2月、電 力応用技委）

6. 東大生産技術研究所（9月、 電気磁気精密測定専委）

7. 東京都電気研究所（10月、ト レーサビリティ専委）

8. 東北大金属研究所（7月、超 電導マグネット専委）

9. 関西電力自動給電システム （4月、給電専委）

10. 中国電力自動給電システム （3月、給電専委）

11. 高速道路（2月、照明情報処 理専委）

12. 慶大医学部（11月、照明情報 処理専委）

13. 電気試験所大阪支所（7月、 照明情報処理専委）

14. 電気試験所永田町本部（12月、 照明情報処理専委）

15. 京大情報処理研究室（5月、 文字図形自動認識専委）

16. 日本 IBM 計算センター（4 月、論理装置の設計製造の自動化専 委）

17. 国際電電茨城衛星通信所（6 月、電子管専門委）

18. 国際電電海底ケーブル布設船 （10月、電子管専委）

16. 国際会議

IEC関係

第33回大会は、1968年9月3日
より14日まで英国のロンドン市で
開催された。開かれたTCの数は17
会、SCの数は18会、WGの数は
5会で、総会、理事会も同時に開催
された。当会の関係する委員会とし

ては、回転機、水車、輸送用電気設
備、絶縁油、電気計測器、絶縁材料、
端子記号、高電圧試験技術などの各
委員会が開催され、山村昌（東大）、
浅野盛久（中部電）、山本秋久（三菱
重工）、井上等（国鉄）、鈴木慶三（富
士電機）、西崎純夫（東芝）、鈴木宗
彦（昭和電線）、島崎辰夫（電計検）、
鶴見策郎（理科大）、福田昌之（古河
電工）、富沢一行（電試）の諸君が代
表として出席された。

なお、このほかに3月18日より
30日まで、パリ市で開催された TC
22（変換装置）およびその SC に山
田直平（東大）、川本久之助（電電）、
寿戸浩二（国鉄）、塚本昭三（三菱）、
阿部剛（富士）、富樫侑一（新電元）、
上野孟（京三）の諸君、5月27日
より31日までブラッセル市で開催
された TC 36（がいし）に藤村哲夫
君（日本碍子）が出席された。

CIGRE 関係

第22回大会は、6月10日より
20日までパリ市において開催される
予定であったが、パリのゼネストの
ため延期され、8月21日より31
日までパリ市で開催された。わが国
よりは、埴野一郎君（早大）を団長
として、田村康男（早大）、林正己
（国鉄）、中牟田昌治（日立）、山崎精
二（日立）、宮本紀男（三菱）、細川宏
一（古河）、小島啓二（住友）、加賀谷
誠一（藤倉）、福田重穂（日立電線）、
鳥越泰（大日本）、鬼頭国二（日本
碍子）、酒井長武（旭電機）、村田時
彦（旭電機）の諸君が出席された。

Study Committee の大部分は大
会会期中に開催され、上記諸氏が分
担して出席されたが、SC 10（直流
送電）は6月21日より25日まで
ハイデルベルグ市で開催され、竹内
五一（工学院大）、佐藤弘之（電試）、
難波江章（東芝）、岩田隼（日立）、森
春元（富士）の諸君が出席された。

最後に、長年日本 CIGRE 国内委
員会会長として尽力された高井亮太

郎君が3月12日死去された悲しい報告を記さねばならぬことを残念に思う。

UIE 関係

第6回大会は、5月13日より18日まで英国のブライトン市で開催され、わが国よりは9編の論文が提出され、上滝致孝(電試)、市川真人(名大)、浜地泰成(九州電)、田中幸男(国際電気)、大谷康夫(昭和電工)、菅沼春幸(高周波熱錬)、柏谷英夫(東芝)、浅田千秋(大同製鋼)、岡田竹司(同)、鈴木英行(電力中研)、上杉保之助(電気学会)の諸君が出席された。

会議は、(1)製鉄・製鋼・電気冶金・铸造、(2)ガラス・セラミック、(3)誘導加熱、(4)誘電加熱、(5)電熱経済、(6)炉内における理論的問題、(7)教育、研究の7部門に分れて行なわれ、活発な討論がかわされた。会議の報告書は12月に発行されている。

UIEの国内委員会である日本電熱工学委員会は、本年1月より“電気加熱技術協会”と改名された。

その他

本会を通じて代表が出席した国際会議に、つぎのようなものがあった。

会議名(開催月日)	場 所	出席者
核燃料の経済性に関するシンポジウム(5月27日~31日)	ゴットクルドフ(チェコ)	岩崎 出(公益事業局)
第3回プラズマ物理と核融合研究会(8月1日~7日)	ノシビルスク(ソ連)	山中千代衛(阪大) 今津 信吾(新潟大) 奥田 孝美(名工大) 内田啓二郎(名大) 中井 貞雄(阪大)
Society of Information Display(5月24日)	アメリカ	岡島 鏗一(名古屋工大)
IEEE 電力会議(6月23日~28日)	シカゴ(米国)	堀井 憲爾(電試)
第2回固体電子装置会議(9月1日~6日)	マンチェスター(英国)	片岡 照栄(電試)
電気絶縁と誘電体現象に関する会議(10月20日~23日)	バックヒルフォールズ(米国)	金指 元憲(電試)
第2回システム科学国際会議(1月)	ハワイ(米国)	竹田 宏(東北大)

17. 通信教育

受講生の概況 当年度内新入受講生は、大学講座1,143名、工高講座887名、また、修了者は、大学講座732名、工高講座540名であって、期末現在数は、大学講座8,851名、工高講座7,327名で、総数16,178名である。講座別内訳は次のとおり。

講 座 別	新入生数	修了生数	期 末 現在数
電 気 理 論 第1科	406	284	4,137
同 第2科	75	31	356
電気磁気測定第1科	92	60	785
同 第2科	55	14	107
電 気 機 器 第1科	118	71	922
同 第2科	21	7	83
発 変 電 第1科	28	46	509
同第2科(火力)	0	0	8
同第3科(原子力)	18	4	51
送 配 電 工 学	50	46	603
電 気 材 料	34	33	190
高 電 圧 工 学	10	5	44
電 気 鉄 道	13	15	207
電 気 応 用 第1科	26	10	160
同 第2科	50	29	60
電 気 法 規	85	55	285
電 子 工 学 第1科	62	22	330
同 第2科	0	0	8
大 学 電 気 数 学	0	0	6
(大学講座小計)	(1,143)	(732)	(8,851)
工 高 第1科	271	188	3,075
同 第2科	177	125	1,340
同 第3科	186	132	1,234
同 第4科	50	46	771
同 第5科	113	25	242
電 気 数 学	90	24	665
(工高講座小計)	(887)	(540)	(7,327)
合 計	2,030	1,272	16,178

教材の出版 当年度内に発行された教材は、初版の教科書14点、学習指導書7点、また、重版では教科書66点、送配電部門スライド1点である。内訳は次のとおり。

初版教科書

- (1) 避雷器とその適用
- (2) 電子応用
- (3) 電気設備技術基準(改正)
- (4) 配電・屋内配線(再改訂)
- (5) 電子計算機
- (6) 半導体電子回路
- (7) 電気機械工学
- (8) 基礎電磁気学

- (9) 電子回路
- (10) 電子機器
- (11) 電気法規概説
- (12) 電気実験(基礎・計測編)
- (13) 電気実験(機器・電力編)
- (14) 家庭電機工学概論

学習指導書

- (1) 電気設計概論(改訂版)
- (2) 電気機器各論 I
- (3) 電気機器各論 II
- (4) 火力発電
- (5) 産業と電気
- (6) 電気法規・技術基準解説
- (7) 電子現象

教育用スライド 送電編

重版教科書

- (1) 電気磁気学(6・7版)
- (2) 電気回路論(75~77版)
- (3) 過渡現象論(54・55版)
- (4) 放電現象(48・49版)
- (5) 基礎電子工学(32版)
- (6) 原子物理学(31版)
- (7) 応用計測(19~21版)
- (8) 物性論(3版)
- (9) 電気計測器(3・4版)
- (10) 電気機器工学 I(6版)
- (11) 同 II(5版)
- (12) 原子力発電 I(10版)
- (13) 同 II(8版)
- (14) 高電圧工学 I(22・23版)
- (15) 同 II(15版)
- (16) 電熱工学(26版)
- (17) 電気化学(5・6版)
- (18) トランジスタ(30版)
- (19) 改訂電気材料(28版)
- (20) 自動制御(21・22版)
- (21) 改訂電気鉄道(21・22版)
- (22) 照明工学(14・15版)
- (23) 電磁気計測(6~8版)
- (24) 発変電工学(4版)
- (25) 遮断器開閉器(18版)
- (26) 電機設計概論(2・3版)
- (27) 火力発電(3・4版)
- (28) 送電工学(4~6版)
- (29) 水力発電(2・3版)
- (30) 電子管(4版)

- (31) 制御工学 (4 版)
- (32) 交流理論 (3~5 版)
- (33) 電気理論 I (44 年度版)
- (34) 同 II (")
- (35) 電気計測 (改訂) (")
- (36) 電気機器 I (")
- (37) 同 II (")
- (38) 発送配電 I (")
- (39) 同 II (")
- (40) 電気応用 (")
- (41) 電子工学 (")
- (42) 電気材料 (")
- (43) 自動制御 (")
- (44) 電子現象 (")

検定教科書 昭和 44 年度工業高等学校教科書の総供給数は 174,700 冊で、内訳は次のとおりである。

電気理論 I	21,300 冊
電気理論 II	20,500 冊
電気計測	22,000 冊
電気機器 I	20,500 冊
電気機器 II	21,200 冊
発送配電 I	12,800 冊
発送配電 II	13,500 冊
電気応用	13,300 冊
電子工学	2,400 冊
電気材料	5,700 冊
自動制御	20,500 冊
電子現象	1,000 冊

合計 174,700 冊

通信教育行事

(1) 昭和 43 年 4 月 21 日 文部省主催春季全国大会および文部大臣表彰式が開催され大学講座 10 名、工高講座 6 名合計 16 名が受賞。

(2) 昭和 43 年 4 月 21 日 国立教育会館においてスクーリングを開催。

(3) 昭和 43 年 10 月 27 日 岡山市立旭中学校において、文部省主催秋季全国大会およびスクーリングを開催。

18. その他

他の関係学術団体主催の行事に対し、共催または協賛などにより協力

した。主なるものは次のとおりである。

(1) 日本学術会議第 8 期会員候補者の推薦

(2) 日本学術会議選挙管理委員会委員候補者の推薦

(3) 文部省科学研究費等審査委員候補者の推薦

(4) 原子力総合シンポジウム

(5) 理工学における同位元素研究発表会

(6) 材料研究連合講演会

(7) 品質管理大会

(8) 東洋レーヨン科学技術研究費助成候補者の推薦

(9) 電気記念日行事

(10) 80 歳以上の電気関係功労者の推薦

(11) 英国電気学会雑誌特価購入の斡旋

(12) 関係学会行事の周知

役員改選報告

高井会長が逝去され、副会長一山田太三郎、前田憲一、総務理事一森英夫、会計理事一伊藤 毅、編修理事一佐波正一、永村純一、調査理事一石井泰安の諸君が昭和 44 年 5 月の通常総会で任期満了となるので、改選の結果次の諸君が当選した。

会 長 大槻 喬 (東海大学)

副 会 長 鳳 誠三郎 (東京大学)

同 大谷泰之 (京都大学)

総務理事 沢崎憲一 (東芝)

会計理事 花形 澄 (東京電力)

編修理事 駒宮安男 (電試)

同 宮入庄太 (東京工大)

監 事 斎藤成文 (東大) 任期 1 年

同 松田新市 (三菱電機)

同 2 年

投票総数は、7,448 票、投票率は 46.9%であった。

なお、監事は新設役員であって、新定款に対する文部省の認可後就任することとなる。

支部役員改選結果

支部役員半数改選の結果、次の諸君が当選した。(○印は本部評議員兼務者、* 印は支部長推薦の支部評議員)

(1) 東京支部

支 部 長 高木 利夫 (東京電力)

庶務幹事 山本 充義 (東芝)

会計幹事 今西 淳郎 (富士電機)

評 議 員 石崎 彰 (明電舎)

同 ○内山 光彦 (東京電力)

同 大和 玄一 (電力中研)

同 岡田 勉 (東芝)

同 木村晃三郎 (富士電機)

同 ○呉 文雄 (国鉄)

同 等々力 達 (電試)

同 ○中村 孔治 (日立)

同 ○堀井 憲爾 (電試)

同 ○矢作吉之助 (早大)

同 *日原 良造 (新潟大)

(2) 関西支部

支 部 長 上西 亮二 (島津)

庶務幹事 森島 省三 (島津)

会計幹事 荻野 泰正 (阪工大)

*赤川 薄 (大阪変圧器)

評 議 員 ○川辺 和夫 (阪大)

同 ○黒田 一之 (神戸大)

同 ○田村 良平 (三菱電機)

同 野田清四郎 (日新電機)

同 山本 通隆 (立石電機)

(3) 九州支部

支 部 長 藤島莊太郎 (九州電力)

庶務幹事 富永 明 (九大)

会計幹事 志磨 博之 (九州電工)

評 議 員 安井 辰男 (三井・三池)

同 ○松村 敏三 (三菱電機)

同 西見 幸生 (九工大)

同 原 孝 (安川電機)

同 薄野 恒弘 (鹿児島大)

(4) 東北支部

支 部 長 山内 淑 (東北電機)

庶務幹事 原田 喜助 (東北電力)

会計幹事 千葉 二郎 (東北大)

評 議 員 赤上陽出男 (秋田大)

同 浅羽 義勝 (国鉄)

同 鈴木 道也 (山形大)

同 永井 英一 (東北電機)

同 三国文治郎 (東北電力)
同 *穴山 武 (東北大)
同 *佐川 吉男 (八戸高専)

(5) 東海支部

支 部 長 三好 保憲 (名工大)
庶務幹事 本告 光男 (中部電力)
会計幹事 佐藤 則明 (名大)
評 議 員 天地 邦弘 (中部工大)
同 井上 祐一 (高岳)
同 春口 透 (中部電力)
同 林 清嗣 (名工大)
同 宮城 晃 (三菱電機)
同 ○*藤本 正男 (神鋼電機)

(6) 中国支部

支 部 長 木本 正 (中国電力)
庶務幹事 太田 光雄 (広島大)

会計幹事 大月 清一 (中国電力)
評 議 員 佐伯 節夫 (山口大)
同 ○姫井 豊治 (岡山大)
同 吹野 博 (日立)
同 ○丸山賢三郎 (中国電力)
同 山田 安綱 (通産局)
同 *石原 嘉夫 (国鉄)

(7) 北海道支部

支 部 長 原田 薫 (北海道電力)
庶務幹事 戸田 一夫 (同上)
会計幹事 佐崎 幸雄 (同上)
評 議 員 近藤 大八 (同：)
… 桜庭 一部 (北海道大)
同 佐藤 雄也 (富士鉄)
同 沢田 幸弥 (苫小牧共発)
同 坪谷 素一 (旭川工専)

(8) 北陸支部

庶務幹事 井田 良雄 (金沢大)
会計幹事 高森 三郎 (富山大)
評 議 員 *尾高 雅次 (福井大)
同 ○西村 尚和 (北陸電力)
同 林 茂明 (関西電力)
同 藤田 宏 (富山大)
同 村上 正敬 (北陸電力)

(9) 四国支部

庶務幹事 富田 勝夫 (四国電力)
会計幹事 鈴木 茂行 (徳島大)
評 議 員 有吉 弘 (愛媛大)
小林 邦博 (徳島大)
沢藤 弘 (住友共電)
○長山 健二 (四国電力)
峰 正久 (高知工専)

昭和43年度会計報告

(1) 公益会計、収益会計、収支計算書

収入の部

科 目	公益会計	収益会計	合 計
会 費 収 入			
正 員 会 費	8,349,892	33,399,569	41,749,461
准 員 会 費	0	1,845,188	1,845,188
入 会 金	433,800	0	433,800
終身会費取らずし金	0	536,836	536,836
維 持 員 会 費	16,276,035	2,076,410	18,352,445
小 計	25,059,727	37,858,003	62,917,730
雑 誌 頒 布 収 入	0	3,294,813	3,294,813
図 書 " "	0	7,931,592	7,931,592
雑 誌 廣 告 収 入	0	26,033,586	26,033,586
図 書 " "	1,543,600	1,704,900	3,248,500
雑 収 入	1,246,973	1,477,173	2,724,146
合 計	27,850,300	78,300,067	106,150,367
利 子 収 入	3,259,612	0	3,259,612
補 助 収 入	1,051,400	0	1,051,400
図 書 室 複 写 収 入	372,049	0	372,049
資金利子収入より繰入金	600,000	0	600,000
収益会計より繰入金	1,300,000	0	1,300,000
特別積立金より繰入金	4,989,785	0	4,989,785
通信教育会 " "	600,000	0	600,000
図書室設置資金 " "	1,147,606	0	1,147,606
前期名簿繰越金	2,000,000	0	2,000,000
総 計	43,170,752	78,300,067	121,470,819

支出の部

科 目	公益会計	収益会計	合 計
事 務 所 費	1,405,168	3,999,325	5,404,493
事務費	10,291,250	16,989,769	27,281,019
議 改 選 費	292,968	833,833	1,126,801
員 信 廣 報 費	96,451	274,516	370,967
通 信 廣 報 費	150,436	428,164	578,600
集 交 金 費	502,037	1,428,875	1,930,912
職 員 通 退 職 費	6,128	17,442	23,570
企 業 年 金 掛 金	88,800	39,400	128,200
諸 會 費	1,126,321	1,525,281	2,651,602
支 部 費	19,530	4,000	23,530
賞 復 金 費	124,300	0	124,300
図 書 室 費	5,600,000	0	5,600,000
80 周 年 記 念 事 業 費	849,587	0	849,587
電 氣 規 格 調 査 委 員 会 費	241,497	0	241,497
調 査 合 調 査 會 費	4,769,820	0	4,769,820
雑 誌 出 版 費	390,189	0	390,189
図 書 出 版 費	4,824,339	0	4,824,339
公 益 會 計 へ 繰 入 金	8,441,911	0	8,441,911
合 引 計	177,000	0	177,000
差 引 余 金 計	0	43,543,335	43,543,335
総 計	3,773,020	6,650,818	10,423,838
	43,170,752	75,734,758	118,905,510
	0	1,300,000	1,300,000
合 計	43,170,750	77,034,758	120,205,510
差 引 計	0	1,265,309	1,265,309
総 計	43,170,752	78,300,067	121,470,819

(註) 収益会計の総収入および総支出金額は収益会計損益計算書に移す。

(2) 収益会計損益計算書

科 目	支 出	科 目	収 入
総 支 出	77,034,758	総 収 入	78,300,067
期首未収入金	9,391,559	期末未収入金	10,393,732
期首売掛金	1,560,203	期末売掛金	4,885,725
期首商品	8,769,777	期末商品	6,859,763
期末未払金	5,284,244	期首未払金	2,187,322
退職給与引当金繰入	500,000	退職給与引当金戻し入	30,240
価格変動準備金繰入	270,000	価格変動準備金戻し入	526,000
貸倒引当金繰入	270,000	貸倒引当金戻し入	197,000
当期利益金	299,308		
合 計	103,379,849	合 計	103,379,849

(3) 収益会計利益金処分

当期利益金	299,308 円
前期繰越益金	1,416,570 円
合 計	1,715,878 円

之を次の如く処分する。

納税引当金	100,000 円
後期繰越益金	1,615,878 円
合 計	1,715,878 円

(4) 欠損処分

死亡、退会、除名による未納会費で収入の見込のない。

正員会費	711 名	1,172,990 円
准員会費	249 名	290,145 円
合 計	960 名	1,463,135 円

を欠損処分とする。

(5) 別途調査費

種 別	収 入			支 出	収 支 残 次年度繰越
	繰 越 金	受 入 金	計		
電食防止委	219,250	603,000	822,250	747,747	74,503
誘導調査委	319,061	656,000	975,061	456,330	518,731
CIGRE 国内委	1,476,757	2,781,500	4,258,257	2,753,270	1,504,987
電気加熱技術協会	549,977	3,767,550	4,317,527	4,269,537	47,990
合 計	2,565,045	7,808,050	10,373,095	8,226,884	2,146,211

(6) 資金利子

種 別	収 入			支 出	収 支 残 次年度繰越
	繰 越 金	利 子	計		
(1) 賞金資金	163,832	96,690	260,522	19,000	241,522
(2) 浅野資金	8,198	1,828	10,026	1,000	9,026
(3) 日立資金	99,421	15,400	114,821	0	114,821
(4) 日本発送電資金	2,600,848	400,000	3,000,848	500,000	2,500,848
(5) 東北配電資金	140,203	100,000	240,203	100,000	140,203
(6) 九州配電資金	260,575	73,000	333,575	100,000	233,575
(7) 桜井資金	1,352,047	1,052,000	2,404,047	1,407,670	996,377
合 計	4,625,124	1,738,918	6,364,042	2,127,670	4,236,372

[使途] (1)~(6) 賞金および賞牌作製費 (7) 電力関係国際会議出席費補助

(7) 図書室設置資金会計 (昭和 41 年 12 月 1 日より昭和 44 年 3 月 31 日まで)

支 出 の 部		収 入 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
図書室設備費	8,638,651	合計図書室設置資金	23,406,510
設置諸経費	2,286,710		
43 年度図書購入繰入金	1,147,606		
図書購入引当金繰入	11,333,543		
合 計	23,406,510	合 計	23,406,510

(8) 貸借対照表

昭和44年3月31日

資産の部				負債及び資本の部			
科目	公益	収益	計	科目	公益	収益	計
現金	16,830	0	16,830	未払金	0	5,284,244	5,284,244
銀行預金	635,551	0	635,551	前受金	2,263,740	1,587,440	3,851,180
信託預金	27,917,138	0	27,917,138	仮受金	5,260,416	0	5,260,416
振替預金	169,359	0	169,359	納税預り金	783,728	0	783,728
売掛金	0	4,885,725	4,885,725	引当金	0	145,940	145,940
未収入金	0	10,393,732	10,393,732	退職給与引当金	0	2,178,137	2,178,137
商品	0	6,859,763	6,859,763	価格変動準備金	0	270,000	270,000
有価証券	26,164,615	0	26,164,615	貸倒引当金	0	270,000	270,000
立替金	3,975,721	0	3,975,721	図書購入引当金	11,333,543	0	11,333,543
敷金	8,170,501	0	8,170,501	別途調査費勘定	2,146,211	0	2,146,211
仮払金	855,594	1,509,229	2,364,823	資金利子勘定	4,236,372	0	4,236,372
設備	4,889,500	0	4,889,500	東京支部勘定	971,922	0	971,922
備品	3,304,720	0	3,304,720	賞金資金	1,330,000	0	1,330,000
権利金	1,122,000	0	1,122,000	寄附金	17,235,013	0	17,235,013
収益勘定	9,442,658	0	9,442,658	基本財産	180,150	0	180,150
				収益勘定元入金	0	2,854,152	2,854,152
				特別積立金	22,009,807	0	22,009,807
				固定資産特別資金	16,413,285	0	16,413,285
				職員退職積立金	2,500,000	0	2,500,000
				繰越益金	0	1,615,878	1,615,878
				公益勘定	0	9,442,658	9,442,658
合計	86,664,187	23,648,449	110,312,636	合計	86,664,187	23,648,449	110,312,636

(9) 通信教育特別会計

収支計算書

損益計算書 (昭和43年4月1日から昭和44年3月31日迄)

収入の部		支出の部		収入勘定		支出勘定	
科目	金額	科目	金額	科目	金額	科目	金額
講座収入	6,070,721	教材費	57,354,996	期末売掛金	19,504,954	期首売掛金	22,241,226
大学	2,912,760	材料費	15,426,030	期末商品	34,428,113	期首商品	26,189,401
工高	3,157,961	印刷費	26,104,599	期末原材料	4,066,678	期首原材料	3,767,597
配布収入	87,026,996	編修費	15,824,367	期首未払金	5,613,150	期末未払金	8,280,020
大学	55,184,578	業務費	8,235,398	期首前受金	112,400	期末前受金	77,800
工高	31,842,418	指導費	5,350,038	期首前受金	112,400	教材費	57,354,996
雑収入	436,165	通信費	1,377,289	収入金	93,533,882	材料費	15,426,030
利子	432,180	宣伝費	1,508,071	講座収入	6,070,721	印刷費	26,104,599
雑収入	3,985	管事務費	26,622,967	配布収入	87,026,996	編修費	15,824,367
戻入金	78,000	事務給費	6,566,087	雑収入	436,165	業務費	8,235,398
前払金	78,000	交通費	1,282,491	貸倒引当金戻入	360,000	指導費	5,350,038
		雑費	8,893	価準準備金戻入	1,800,000	通信費	1,377,289
		予備費	763,280	納税引当金戻入	236,720	宣伝費	1,508,071
		法人税	763,280			管事務費	26,622,967
合計	93,611,882	合計	92,976,641			事務給費	6,566,087
		差引残	635,241			給交通費	18,765,496
当期収入計	93,611,882	当期支出計	92,976,641			雑費	8,893
前期繰越計	650,559	後期繰越計	1,285,800			貸倒引当金繰入	350,000
		(当座)	881,648			価準準備金繰入	1,500,000
		(証増)	404,152			退職金引当繰入	800,000
						当期剰余金	4,236,492
合計	94,262,441	合計	94,262,441	合計	159,655,897	合計	159,655,897

利益金処分

(i) 公収益利益配分

当期剰余金 4,236,492	公益(6.5%) 275,271
	収益(93.5%) 3,961,221

合計 4,236,492 合計 4,236,492

(ii) 利益金処分案

当期剰余金	4,236,492	納税引当金	1,200,000
前期繰越金	463,274	退職積立金	3,000,000
		後期繰越	499,766
合計	4,699,766	合計	4,699,766

貸借対照表 (昭和 44 年 3 月 31 日)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	382	未 払 金	8,280,020
預 金	780,165	前 受 金	77,800
貯 金	101,101	元 入 金	6,000,000
有価証券	9,243,101	別途積立金	34,000,000
前 払 金	852,000	退職積立金	10,000,000
売 掛 金	19,504,954	貸倒引当金	350,000
商 品	34,428,113	価変準備金	1,500,000
原 材 料	4,066,678	退職引当金	7,072,908
備 品	4,000	納税引当金	1,200,000
		後期繰越	499,766
合計	68,980,494	合計	68,980,494

昭和 44 年度予算 (案)

科 目	収 入 の 部		
	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
会 費 収 入			
正 員 会 費	12,996,000	30,324,000	43,320,000
准 員 会 費	0	3,135,000	3,135,000
入 会 金	720,000	0	720,000
終身会費取くずし金	0	530,000	530,000
維 持 員 会 費	16,983,000	2,157,000	19,140,000
小 計	30,699,000	36,146,000	66,845,000
利 子 収 入	3,826,000	0	3,826,000
雑 誌 頒 布 収 入	0	3,130,000	3,130,000
図 書 "	0	25,493,000	25,493,000
雑 誌 広 告 収 入	0	29,541,000	29,541,000
図 書 "	0	1,788,000	1,788,000
補 助 金	500,000	0	500,000
雑 収 入	10,000	690,000	700,000
図 書 室 複 写 収 入	350,000	0	350,000
合 計	35,385,000	96,788,000	132,173,000
資金利子収入より繰入金	700,000	0	700,000
通 信 教 育 会 "	600,000	0	600,000
図 書 室 設 置 資 金 "	1,400,000	0	1,400,000
特 別 積 立 金 "	10,000,000	0	10,000,000
総 計	48,085,000	96,788,000	144,873,000

科 目	支 出 の 部		
	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
事 務 所 費	1,500,000	4,055,000	5,555,000
事 務 費	1,476,000	3,991,000	5,467,000
人 件 費	12,645,000	20,414,000	33,059,000
諸 税	28,000	2,000	30,000
諸 会 費	155,000	0	155,000
支 部 費	6,420,000	0	6,420,000
大 会 費	150,000	0	150,000
賞 金 費	813,000	0	813,000
複 写 費	300,000	0	300,000
函 書 室 費	5,180,000	0	5,180,000
電 気 規 格 調 査 会 費	6,635,000	0	6,635,000
調 査 研 究 委 員 会 費	8,914,000	0	8,914,000
調 査 雑 費	240,000	0	240,000
連 合 調 査 会 費	187,000	0	187,000
雑 誌 出 版 費	0	46,180,000	46,180,000
函 書 出 版 費	2,000,000	20,657,000	22,657,000
合 計	46,643,000	95,299,000	141,942,000
予 備 費	1,442,000	1,489,000	2,931,000
総 計	48,085,000	96,788,000	144,873,000

通信教育収支予算

科 目	支 出				
講 座 収 入	6,100,000	教材費	材 印 編	料 刷 修	16,660,000
配 布 収 入	95,480,000				28,210,000
		業 管 予	務 理 備	費 費 費	13,960,000
					8,200,000
					28,900,000
					5,650,000
合 計	101,580,000	合 計			101,580,000

昭和 44 年度役員
(左側 44 年度, 右側 44・45 年度)
会 長 大槻 喬・
副 会 長 吉山博吉・鳳誠三郎
同 法貴四郎・大谷泰之
総務理事 関 壯夫・沢崎憲一
会計理事 浅川七平・花形 澄
編修理事 雨宮好文・駒宮安男
同 中村 宏・宮入庄太
調査理事 日高一彦・岩田 隼
監 事 斎藤成文・松田新市
支部長
(東 京) 高木 利夫
(関 西) 上西 亮二
(九 州) 藤島壯太郎

(東 北) 山内 俣
(東 海) 三好 保憲
(中 国) 木本 正
(北海道) 原田 薫
(北 陸) 増田 盛雄
(四 国) 対馬 大一
評議員
(東 京) 青井 舒一・内山 光彦
池田 吉堯・呉 文雄
大木 正路・中村 孔治
武内 志郎・堀井 憲爾
三井 恒夫・矢作吉之助
(関 西) 奥田 滋・川辺 和夫
木下 仁志・黒田 一之
林 宗明・田村 良平

(九 州) 成田 賢仁・松村 敏三
(東 北)
(東 海) 小山 恒夫・藤本 正男
(中 国) 阿部弥之助・姫井 豊治
中前栄八郎・丸山賢三郎
(北海道) 佐藤 一郎・
(北 陸) 佐藤 勇・西村 尚和
(四 国) 大坪 顕二・長山 健二
注 新定款による増員の監事2名
は, 新定款が文部省から認可さ
れた後就任することとなる。評
議員中未定(九州2, 東北4,
東海2, 北海1)